

# 稼働中の ONS 15454 シャーシの交換

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[ONS 15454 シャーシ スワップ](#)

[関連情報](#)

## 概要

この資料はインサービス Cisco ONS 15454 シャーシを交換するためにリリース 9.1 を実行する指導を提供したものです。この資料は 3.2 より Cisco ONS 15454 以降の**すべてのバージョン**に関連した NTP (手順) (NTP) および特定の ONS 15454 プロシージャガイドからの詳しいレベル プロシージャ (DLP) とリリース 5 におけるリンクされた手順を取り替えれば、適用します。

注意: この手順はサービスに影響を与えます。このプロシージャを行うのに Maintenance ウィンドウを使用して下さい。**すべての**トラフィックは Network Element (NE) で廃棄するこのプロシージャの間に影響を受けています。Cisco は強くプロシージャを開始する前に他のファシリテイの NE で廃棄する一時的にトラフィックを再ルーティングすることを推奨します。

注: Maintenance ウィンドウを開始する前にこの資料の全体のプロシージャを検討し、必要な NTP か DLP を印刷して下さい。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco ONS 15454

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco ONS 15454 バージョン 3.2 および それ 以降

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## ONS 15454 シャーシスワップ

インサーブス ONS 15454 シャーシを交換するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. 新しいシャーシを点検して下さい。[NTP-A1 開梱](#)のステップ 1 および 2 を実行し、[ONS 15454 シェルフ アセンブリ](#)を点検して下さい。
2. 接続を分類して下さい。NE にすべての外部 接続を分類して下さい。現地の規約に従って行うことができます。最終的にこれらのラベルがすべてを再接続するのに後シャーシスワップ使用されました。
3. 顕著なアラームを解決して下さい。スタンディング アラームか状態を解決して下さい。Cisco Transport Controller ( CTC ) の Shelf ビューからのアラームを表示できます。Shelf ビューで条件タブから条件を取得するために『Retrieve』をクリックして下さい。
4. データベースをバックアップし、すべての適切な情報を記録して下さい。ステップを実行して下さい。回線リスト、コンポーネント、現在のアラームおよび状態をエクスポートして下さい。[DLP-A532 エクスポート CTC データ](#)を参照して下さい。手動ですべての重要な情報を記録して下さい。重要な情報は IP アドレス、ターゲットID ( TID )、セクションDCC ( SDCC ) および保護グループが含まれています。注: プロビジョニング > ネットワーク > General tab の下で見つけることができる現在の MAC アドレスを文書化して下さい。シャーシはノードの MAC アドレスを運びます。従って、MAC アドレスはシャーシを交換すると変更します。このプロシージャの終わりに回線を修理する必要があります。既存の MAC アドレス 情報をここに記録して下さい: \_\_\_\_\_
5. NE からの強制トラフィック。NE からのトラフィックを強制する 2 つの方法はここにあります。同期光ファイバ ネットワーク ( SONET ) トポロジーによって適切なプロシージャを使用して下さい。Bidirectional Line Switched Ring ( BLSR ) に関しては、[DLP-A303 開始を BLSR FORCE RING スイッチ](#)参照して下さい。不完全なシャーシの東 スパンに接続されるノードで西スパンからのトラフィックを強制して下さい。同様に、なぜなら不完全なシャーシの西スパンに接続されるノード 東 スパンからの強制トラフィック。単方向パス スイッチ型リング ( UPSR ) に関しては、[DLP-A197 開始をパス保護 Force Switch](#) 参照して下さい。不完全なシャーシに隣接ノードを接続するスパンのこのプロシージャを行って下さい。
6. NE の電源を切して下さい。NE の電源を切るためにシェルフに電源を入れるヒューズを取除いて下さい。
7. ラックからシャーシを取除いて下さい。すべての外部 接続を切して下さい。シャーシからすべてのカードを取り外して下さい。被害を避けるお元気で。ラックからシャーシを取除いて下さい。
8. 新しいシャーシの機器を再インストールして下さい。機器が前のシャーシと占めた同じ位置にすべての機器をインストールするこれらのタスクを行って下さい。[NTP-A2 インストール](#)でプロシージャを[シェルフ アセンブリ](#)行って下さい。[NTP-A5 インストール](#)でプロシージャを [EIA](#) 行って下さい。[NTP-A6 インストール](#)でプロシージャを[電源およびグラウンド](#)行って下さい。[NTP-A7 インストール](#)でプロシージャを[ファントレイ アセンブリ](#)行って下さい。[タイミング警告するために、NTP-A8 インストール ネットワーク LAN および技術ピン接続](#)でプロシージャを行って下さい。[NTP-A9 インストール](#)でプロシージャを[バックプレーンの電気回路カード ケーブル](#)行って下さい。[DLP-A36 インストール](#)でプロシージャを

[TCC2/TCC2P カード](#)行って下さい。[DLP-A37 インストール](#)でプロシージャを [XCVT または XC10G カード](#)行って下さい。[NTP-A16 インストール光カードおよびコネクタ](#)でプロシージャを行って下さい。[DLP-A39 インストール イーサネットカード](#)でプロシージャを行って下さい。[NTP-A17 インストール](#)でプロシージャを [電気回路カード](#)行って下さい。[NTP-A247 インストール光ファイバ ケーブル](#)でプロシージャを行って下さい。

9. ノードにログインして下さい。ノードに PC を接続して下さい。[ONS 15454 へのローカル技術接続のための NTP-A234 セットアップ CTC コンピュータ](#)を参照して下さいCTC にログインします。[DLP-A60 をログインします CTC](#)に参照して下さい。注: どの CTCセッションでも他の NE によってこのネットワークに対してアクティブだったかどうか確認して下さい。その場合、そのようなセッションをすべて閉じ、セッションをこの時点で再起動して下さい。
10. **新しいアラームを解決して下さい。**新しいアラームが状態を解決して下さい。CTC の Shelf ビューからのアラームを表示できます。Shelf ビューで条件タブから条件を取得するために『Retrieve』をクリックして下さい。
11. **Force Switch をリリースして下さい**Force Switch をリリースする 2 つの方法はここにあります。サイトで SONET トポロジによって適切なプロシージャを使用して下さい。BLSR に関しては、[DLP-A194 クリアを BLSR FORCE RING スイッチ](#)参照して下さい。新しいシャーシの東 スパンに接続されるノードで西スパンの強制をリリースして下さい。同様に、なぜなら新しいシャーシの西スパンに接続されるノード 東 スパンの強制をリリースして下さい。UPSR に関しては、[DLP-A198 クリアを UPSR Force Switch](#) 参照して下さい。新しいシャーシに隣接ノードを接続するスパンのプロシージャを行って下さい。
12. **回線を修理して下さい。**CTC が十分にロードされるかどうか確かめて下さい。すべての NE は目に見え、回線はもはやスクロールする必要がありません。Network ビューからの **Circuits** タブに行って下さい。このノードで終わるすべての回線は「不完全」の状態を示す必要があります。Tools > Circuits メニューから、**回線 修理**を選択し、プロンプトに従って下さい。プロンプト表示された場合入力のために利用可能なステップ 4 で前の MAC アドレスを文書化されていますもらうことを確認して下さい。このステップを完了するとき、すべての回線が"Active" 状態にあることを確認して下さい。注: 回線 修理を実行した後イーサネット回線が"Active" 状態に行かなかつたら、回線を削除し、再製して下さい。

## [関連情報](#)

- [Cisco ONS 15454 プロシージャ ガイド、リリース 9.1](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)